

膵多血性腫瘍におけるソマトスタチンレセプター発現の

免疫組織学的検討

今回、京都府立医科大学では膵腫瘍、神経内分泌腫瘍、腎腫瘍が疑われ、生検検査や外科的切除術を受けられた方を対象とし、膵多血性腫瘍の術前診断におけるソマトスタチンレセプターシンチの有用性に関する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

膵多血性腫瘍におけるソマトスタチンレセプター(SSTR)のサブタイプ別発現とその局在を明らかにし、膵多血性腫瘍の術前診断におけるSSTRシンチの臨床的意義を検討する。

研究の方法

・対象となる方について

2009年1月1日から2020年12月31日までの間に、京都府立医科大学消化器内科、消化器外科、泌尿器科で膵腫瘍、神経内分泌腫瘍、腎腫瘍が疑われ、生検もしくは外科的切除術を受けられた20歳以上の方。

・ **研究期間**：医学倫理審査委員会承認後から2025年3月31日まで

・方法

検査・手術等によって採取した組織の残りの一部を使用し、SSTRの発現とその局在を検討します。

・研究に用いる試料・情報について

情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、病歴など

試料：検査・手術等によって採取した組織の一部

・個人情報の取り扱いについて

患者さんの病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入る

ことができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 消化器内科学教室 講師 保田宏明）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究組織

研究責任者 消化器内科学 講師 保田 宏明

(実施責任者)	消化器内科学	講師	保田 宏明
(実施担当者)	消化器内科学	客員講師	阪上 順一
	消化器内科学	講師	十亀 義生
	消化器内科学	助教	三宅 隼人
	消化器内科学	大学院生	提中 克幸
	消化器内科学	大学院生	高田 智規
	消化器内科学	大学院生	小山 友季
	消化器内科学	大学院生	澤井 裕貴
	消化器内科学	大学院生	竹村 圭祐
	消化器内科学	大学院生	山根 慧己
	消化器外科学	教授	大辻 英吾
	消化器外科学	講師	生駒 久視
	消化器外科学	助教	森村 玲
	泌尿器科学	教授	浮村 理
	泌尿器科学	准教授	本郷 文弥
	人体病理学	准教授	小西 英一
	人体病理学	助教	森永 友紀子

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加してくださった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、

2021年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学消化器内科

職・氏名 講師・保田宏明(やすだ ひろあき)

電話:075-251-5519

対応可能曜日: 月～金 曜日

対応可能時間: 9:00～17:00